

Endodontic Surgery（外科的歯内療法）の意思決定

根管治療は、基本的原則を遵守することで高い成功率を有する治療法であるが、治療の限界があるのも事実である。外科的歯内療法は、歯内療法において根管治療で治癒を得られない場合に行う次のステップであると同時に、抜歯以外の最終手段でもある。日常臨床においては既根管治療歯に対して、再根管治療を行うか外科的歯内療法を行うか悩む場面は多い。本セッションでは、外科的歯内療法を選択する際の意思決定について、臨床例を提示しながら論じたい。